

## ワイドコンバージョンレンズ

## UWL-95S M52

# 使用説明書

### 安全上のご注意

- ご使用の前に「安全上のご注意」(本書)と別冊の使用説明書をよくお読みの上、正しく製品をお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管して下さい。
- この注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止する為に、重要な内容を記載しています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

下記の注意事項を守らないと、死亡または重傷の原因となる可能性が想定されます

#### レンズ単体、または、レンズを付けたカメラで、太陽や強い光源を見ない

**理由**: 視力に回復不可能な程の傷害をきたすおそれがあります。

**理由**:一時的な視力障害となり、安全に関わる作業の遂行が困難になるおそれがあります。

#### 直射日光のあたる場所に放置しない

**理由**:太陽光が集光され、火災の原因となる恐れがあります。

**(2**)

(3)

 $(\mathbf{1})$ 

## INON

### イノン ワイドコンバージョンレンズ UWL-95S M52

イノン製品のお買い上げ有難う御座います。

イノン ワイドコンバージョンレンズ UWL-95S M52 は、対応する、ズームワイド端 24mm 相当(35mm 換算)のスチルカメラハウ ジングのポートレンズ前面にねじ込むだけで、手軽に超広角撮影が可能となる、水中脱着可能なアタッチメントレンズです。

#### 製品の主な特徴

- 水中では最大 95°のワイド撮影、陸上では最大 159°のフィッシュアイ撮影が可能な、水陸両用仕様。[③]
- 専用オプション「ドームレンズユニットⅢ」を取り付ける事で、水中画角を最大で約141° まで広げることができます。
- 対応カメラの最短撮影距離を 0cm に短縮。ワイドマクロ撮影 にも威力を発揮します。
- 光学設計の刷新により、逆光等の悪条件下でもフレア/ゴーストの発生を効果的に抑制。
- 1型センサーなどの大型センサー、開放 F値の低い明るいレンズのカメラにも対応可能。
- 汎用性の高いねじ込み式の「M52 マウント」を採用。対応するオリンパス純正ハウジングに直接取り付けが可能です。
- マウント部を交換することで、同シリーズの「UWL-95S M67」「UWL-95S XD」に変更が可能です。

製品内訳 : ・ ワイドコンバージョンレンズ UWL-95S M52 本体 ①

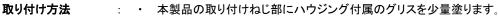
> 対物側レンズキャップ② カメラ側レンズキャップ

(2022年11月現在)

使用可能確認済みカメラハウジング

メーカー 純正ハウジング オリンパス [PT-059] [PT-058] [PT-056]

・ ポート先端が M52 マウントのハウジング



「塩噛み」や「電蝕」による、本製品とハウジングとの固着を防ぐ為に、

必ず行って下さい。

・ ポート前面に、本製品をそのままねじ込みます。ハウジング前面の レンズと本製品の間に空気が入らぬ様、水中で取り付けを行う、

或いは、水中でネジを一旦緩め、締め直す事をお勧めします。



#### カメラのズーム設定について 使用方法

カメラのズーム位置はワイド端にセットしてご使用下さい。ケラレが発生する場合には、撮影後にケラレをクロップ してご使用下さい。この状態にて最良の画質/効果を得る事が出来る様、本製品は設計されています。

#### カメラのフォーカス設定について

対応するカメラ単体で合焦可能な被写体距離全域にて使用可能です。本製品の性質上、各カメラ単体のフォーカ ス(ピント)位置と比較して、実際の撮影距離(被写体と最被写体側レンズからの距離)が短縮されますので、カメラ 単体の最短撮影距離よりある程度近距離側の被写体にも、合焦可能となります。

#### カメラ内蔵ストロボ設定について

使用ハウジング、撮影距離、画角等の撮影条件によっては、カメラ内蔵のストロボ光がケラレますので、外部ストロボ を使用しない場合は、自然光のみでの撮影を行い、カメラ内蔵ストロボを"発光禁止"に設定する事をお勧めします。

使用上の注意 レンズ筒の対物側先端部の外周で、特に右図の濃い色で示した範囲は、

> オプションの「ドームレンズユニットⅢ」取り付け時に、防水用の 0 リング が接触する面です。 キズが入るとドームレンズユニット皿の取り付けが 不可能となりますので、傷を付けない様、十分ご注意下さい。

> また、キズ防止の為に別売りの「花形フード皿」を装着されることを推奨 いたします。(後述の「オプションについて」をご参照下さい。

Οリングが 接触する面

対応カメラハウジング:



#### (使用上の注意のつづき)

ご使用後、レンズ面に水滴(海水/真水共に)を残したまま放置したり、レンズキャップを取り付けたり、濡れたまま のキャリングポーチ等にしまわないで下さい。コーティングやガラス自体の劣化による、シミ/ヤケ等の原因となり ます。軽度のシミノヤケは撮影に支障を来たしませんが、重度の場合は問題となる可能性があり、修理をご希望の 際には、有償でのレンズ交換となります。

特に、環境温度が高く、レンズ面に残った水滴が直ぐに蒸発してしまう様な状況などでは、エクジット後に短時間放 置しただけでも、重度のシミノヤケに発展する可能性が高く、十分な注意が必要です。

- 本製品を分解しないで下さい。 故障や浸水の原因となります。
- ボートなどの激しい振動や大きな衝撃をレンズに与えないで下さい。故障や浸水の原因となります。
- ・ 不用意に直射日光の当たる場所に放置しないで下さい。太陽光が集光され、火災の原因となる場合があります。ま た、レンズを通して太陽を見ないで下さい。眼に損傷を受ける可能性が有ります。
- 砂浜や船のデッキ上など、強い直射日光の当たる場所や、炎天下の自動車内など、高温となる場所に放置しない で下さい。故障や浸水の原因となります。

#### メンテナンスについて:

- ご使用後は、必ずハウジングから取り外し、レンズ本体を、清浄な真水中(30℃以下)に数時間静置して塩分等を除 いた後、エアガン等で*水滴を吹き飛ばし、レンズ面に水滴が残っていない事を確認した後、そのままの状態で、直射* **日光の当たらない**、風通しの良い場所に置き、乾燥させて下さい(完全乾燥には数日掛かる可能性があります)。
- 完全に乾燥させた後にレンズキャップを取り付け、直射日光の当たらない、風通しの良い場所で保管して下さい。 樟脳やナフタリン等の薬品雰囲気下や、高湿度下、温度変化の激しい場所等での保管は、故障や浸水、レンズ表 面の変性やカビの発生等の原因となりますので、お止め下さい。

#### 取り付けねじ部の 交換/規格変更について

- 本製品「UWL-95S M52」は、ネジ山が摩耗した際の取り付けねじ部の交換、および「UWL-95S」シリーズの 別のマウント規格(M67/XD)への変更が可能です。
  - M52 ネジ環の交換 オプション「M52 ネジ環 for UWL-95S」を別途ご購入下さい
  - M67 ネジ環へ変更 オプション「M67 ネジ環 for UWL-95S」を別途ご購入下さい
  - XD バヨネットへ変更 → オプション「XD バヨネットオス for UWL-95S」を別途ご購入下さい

尚、ご自身での作業が難しいと判断された場合は、「レンズ本体」を弊社まで送付下さい。有償にて作業を承ります。

#### オプションについて : *・ 花形フード* III

画角外からの不要な光を遮り、逆光での撮影時等に発生し易いフレア/ゴーストの発生 を抑える花形フードです。本製品の対物側レンズ面/先端部周囲を保護するプロテクタ 一としても有用ですので、撮影時は常に装着する事をお勧めします。



- <u>ドームレンズユニットⅢA</u>
- <u>ドームレンズユニットⅢG</u>

水中に於いても、陸上使用時に近い画角(約141°)を得る事が出来る、UWL-95Sシリ ズ/UWL-95 C24 シリーズ対応のドームレンズです。ドームレンズの材質はアクリルとガ ラスの 2 種類をラインナップ。



#### キャリングポーチ for UWL-100

ウエットスーツと同じネオプレンゴム製の、水中使用が可能なキャリングポーチです。 (花形フード皿、ドームレンズユニット皿装着時は対応しません。)



- M52 レンズホルダー シューベース
- M52 レンズホルダー·フロートアーム用
- <u> M52 レンズホル</u>ダーS
- *M52 レンズホルダーW*

M52マウントのレンズを、ハウジング上部のアクセサリーシューや、弊社アームボディ等 に取り付け可能なレンズホルダーです。水中でのレンズ交換、レンズの持ち運びに役立 ちます。



#### (オプションのつづき)

M52 ネジ環 for UWL−95S

本製品の取り付けねじ部です。取り付けねじ部が摩耗した際などに、ご自身で交 換作業が行うことが可能です。



<u>M67 ネジ環 for UWL−95S</u>

同シリーズレンズ「UWL-95S M67」の取り付けねじ部です。本製品の取り付けね じ部と交換することで、M67 マウントに規格を変更することが可能です。



XD バヨネットオス for UWL-95S

同シリーズレンズ「UWL-95S XD」の取り付け部です。本製品の取り付けねじ部と 交換することで、XD バヨネットマウントに規格を変更することが可能です。



イノン ワイドコンバージョンレンズ UWLシリーズ	
主要性能[①]	
名称	UWL-95S M52
外径	$\phi$ 90.0mm
全長	48.3mm
マウント規格	イノン M52マウント
重量	約392g(水中)/611g(陸上)
実用耐水深	60m
本体材質 / 表面処理	耐蝕アルミ合金 / 硬質黒アルマイト
硝材 / 表面処理	光学ガラス / 両面減反射コーティング
レンズ構成 / 倍率 [②]	3群4枚 / 0.63 (アフォーカル系)
最大入射角[③]	95.1°(水中)/159.0°(陸上)

[①] 性能、価格等、予告なしに変更する場合があります。予めご了承下さい。 [②] UWL-95S M52 単体の性能値(望遠鏡的倍率:  $\nu$  )です。

[③] 実際に撮影を行う事が可能な画角(実視野)は、ご使用のカメラ/ハウジングにより異なります。

株式会社 イノン

〒247-0061 神奈川県鎌倉市台 2-18-9 Tel. 0467-48-2174

Fax. 0467-48-2178 E-mail support@inon.co.jp **URL** http://www.inon.co.jp/

2022年11月